

小林市議会「みんなで語ろう会」地区別意見交換会【報告書】

開催地区	西小林中学校区	担当班 2班	議員名	担当
参加人数	22名（男18名 女4名）		竹内 議員	司会進行
開催日	令和元年7月22日（月）		高野 議員	活動報告（総務文教）
開催時間	午後7時00分～8時30分			（経済産業）
会場	西小林地区公民館			（市民厚生）
その他			押領司 議員	記録・報告書作成
			（広報広聴）	

◎班代表者 高野 議員

意見交換会の内容		※ <input type="checkbox"/> 市民の意見 ■議員の意見
テーマ①	小・中学校の現状と課題	
<p>【意見交換の概要】</p> <p><input type="checkbox"/>小・中一貫校への考え方は。</p> <p><input type="checkbox"/>校舎の老朽化による建て替え等、まちづくり協議会でも検討しているが、まずは保護者の意見集約が先である。</p> <p><input type="checkbox"/>小・中学校一貫校とコミュニティスペースも併設した建物が望ましい。</p> <p><input type="checkbox"/>小・中学校のモルタルの落下などもあり、耐震性は合格だったが不安がある。</p> <p>■小・中一貫校、校舎建て替えに関し、PTA 含め地域に説明及び情報提供を行うように、地域の意見を伝えていく。</p> <p><input type="checkbox"/>中学校の交差点が見にくい。</p> <p>■通学安全プログラム実施の際に上がってきているので、順次整備するということを当局から聞いている。</p> <p><input type="checkbox"/>西小林地区は地区体育館が防災拠点であり、避難所となっているが、建物が非常に古く、不安である。避難所で被災したら、逃げる場所がない。喫緊の課題として市に伝えてほしい。</p> <p>■令和2年度に策定する長寿命化計画に盛り込まれるということを当局から聞いている。内容については委員会等でも調査していく必要があると考えている。</p>		

テーマ②

空き家対策について

【意見交換の概要】

空き家を解体するのに 200～300 万円ほどかかるが高くて払えない。

解体して更地にすると固定資産税が上がるのではないかな。

空き家バンクの利用に当たって改修費補助金が足りない。

■ 現在策定中の空家等対策計画に生かせるよう委員会等でも十分討議し、当局へ地域の意見を伝えていく。

対策室の予算は足りるのかな。

■ 現在、設立準備中の予算なので現在のところ足りている。

空き家対策の予算を増額する必要があるのではないかな。

■ 今後、空き家対策協議会の意見を含め委員会等でも十分討議し、地域の意見を伝えていく。

高齢化が進んでいる。地域の話し合いの場として空き家を集会所に改修できないかな。

■ 所有者を含め、地域の方々から、様々な意見が出てきているので、いろいろな方法を委員会等でも十分討議し、地域の意見を伝えていく。

空き家の入居者は契約では6年間の期間だったが4年間で出て行ってしまった。家賃補助を出せないかな。

■ 個人間の契約になるため、市としては次の移住者を探していくことになる。

外国人労働者が空き家を探している、空き家バンクを活用できるのかな。

■ 行政の役割としては市外からの移住者が前提となっている。

空き家の減免措置は検討できないかな。

自己資金で解体した場合は減免措置ができないかな。

■ 空き家対策では個々の案件で対応が変わるため、市の担当課に相談をしていただきたい。

自由意見の交換

□陳情請願等を出しているが、現地での説明会を開催できないか。

■陳情者に対しては、回答書を渡している。あとは工事が始まる前に説明会を開催する予定である。

□県道 53 号線の改良を急げないか。

■今後の改良計画ではえびの市側の道路改良が終了し次第開始する予定となっている。

■議会としても実現に向けて、県の方に要望を行っていく。

□北西方3区のコミュニティバスの路線を変更・充実できないか。福祉タクシー券の増額をできないか。

■様々な意見が出てきている。いろいろな方法を委員会等でも十分討議し、地域の意見を伝えていく。

□期日前投票には理由が必要で、理由を問われ断られた事例がある。投票率を伸ばす努力を行なってほしい。

■宣誓書を出していただければ投票できる。

□ごみの不法投棄に関して連絡が付かない私有地に投棄する人がいる。監視カメラなどの取り付けはできないか。

■生活環境課でパトロールを実施しているので、随時連絡をしてほしい。

議会活動報告への意見